

日本共産党  
墨田区議会議員

山下  
ひろみ



いつでも、どこでも  
生活者の目線で、  
区政にあなただの  
声を届けます

皆様の暖かいご支援に心より感謝申し上げます。  
区政に送っていただき3年半、新型コロナの感  
染拡大のなかで、少しでもお役に立てればと頑  
張ってきました。

長引くコロナ禍と物価高騰のもと、暮らしと営業  
はいっそう深刻です。引き続き、皆様の声を区政に  
届け、命と暮らしを守るため全力をつくします。

みなさんと  
力を合わせ実現します

- 高すぎる国保料、介護保険料、  
後期高齢者医療保険料の引き下げ
- 学校給食費の無償化
- 公的住宅の増設と家賃助成制度の創設
- 消費税の緊急減税、インボイス導入の中止を
- 避難場所の拡充・改善など大規模水害や大地震の対策強化
- 保健所の体制強化など、感染症対策の充実を

#### プロフィール

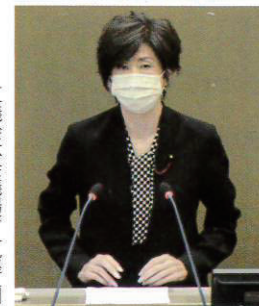
1967年、墨田区押上生まれ。区立第二吾嬬小学校、曳舟中学校  
卒業。中央商業高校(82年)に進学するも、経済的な理由から中退。

1984年、ロンブル・アージュネイルカレッジに入学し、ハワイの  
「ビューティー&カレッジ」スクールで学び、帰国後「AAA」ライセンス  
を取得、ネイル試験官を経て、墨田区でネイルと小売業を開業。その  
後、飲食店に勤務。

2019年、墨田区議会議員に当選。子ども文教委員会委員、地域  
産業都市委員会委員、ひきこもり対策特別委員会委員、食品ロス対  
策特別委員会委員などを務める。

趣味はスキューバダイビング・(ADVANCED)ライセンス習得、  
バレーボール、料理。家族は、息子二人。

区議会本会議場で一般質問



## 新型コロナ・物価高騰から 命と暮らしを守る区政へ 奮闘する5人の日本共産党区議団

### 悪政ときっぱり対決

墨田区議会は、区長提案  
にはほとんど賛成という  
「オール与党」になっており、  
山本区政は、岸田自公政権  
の悪政に追随しています。

日本共産党区議団は、消  
費税増税や社会保障の切り  
捨て、国民健康保険料や介  
護保険料の値上げなど、区  
民の利益にならないもの  
にはきっぱりと反対、暮らし  
を守るために頑張っています。

### 建設的提案で区政動かす

日本共産党区議団は、区  
民の声をまっすぐに届け、  
「予算組み替え案」も示し  
て、暮らしを守る施策を粘  
り強く提案。コロナ対策で  
検査と医療の体制強化、認  
可保育園や学童クラブの増  
設、耐震改修助成の拡充、  
避難場所の改善、ジェン  
ダー平等の前進などを実現  
してきました。

### 野党共闘を区政でも

区議会は「オール与党」  
という困難な条件のもとで  
も、他の野党との共闘にも  
誠実に取り組んでいます。

新型コロナ対策では、暮  
らしと営業への支援強化を  
求めて共同で区長に要請。  
元自民党の議長不信任とい  
う事態のなか、議会の正常  
化と民主的な運営を求めて、  
少数会派とともに行動して  
います。

### 生活相談のご案内 (山下事務所)

毎週水曜日午後2時～6時 (第4水曜日午後3時～弁護士もいます)  
墨田区業平3-13-8 電話03-5637-5220 FAX 03-5637-5221

新すみだ

2022年12月号外  
発行 新すみだ社  
墨田区東向島5-5-4 西方  
日本共産党墨田地区委員会は、上記の見解を発表しました。



# 区民の声を実現

# 痛みがわかるから寄り添える

## あなたの声をまっすぐ区政へ

わたしは押上三丁目生まれ育ちました。3人の息子を育てながら、区内でリサイクルショップの小売業を営み、楽しいことも苦労も経験してきました。

「仕事を続けるには、保育園に預けなければ無理…」仕事を辞めて探すも2年間待機児童に。子育てと仕事の両立に苦労しました。小売店の経営も再開発や消費増税の影響も受け、一週間お客さんが来ないことも…。子育てや営業を通して政治の冷たさを経験し、区政を変えなければと痛感しました。「痛みがわかるから寄り添える」を「モットー」に全力をつくします。

### 新型コロナウイルス感染症対策に全力

「自分が感染していないか不安」「感染したらどうしたらよいのか」などの声に応え、山下区議は（PCR）検査の充実や、医療体制の強化などを繰り返し提起。妊婦の受け入れ先が見つからず、赤ちゃんが亡くなるという痛ましい事件（昨年8月）が発生すると、ただちに区に対策を申し入れ、賛育会病院に専用病床が確保されました。

### 給食室に冷房設置

「夏になると給食室の熱中症の警戒アラートが鳴りっぱなしで体調を崩して倒れる人もいる。何とかしてほしい」——区立小学校で給食調理をしている方から相談を受け、議会



立憲の区議と一緒に母子生活支援施設を視察

で取り上げ、すべての小中学校の給食室に冷房機が設置されました。

### 粗大ごみの迅速な収集

「粗大ごみの回収が遅すぎる。もっと早く回収してほしい」——この切実な声を委員会にまっすぐ届け、「ストックヤードと大型車の活用」を提案し、粗大ごみの収集期間の短縮が実現しました。

### 実現しました

業平公園トイレの改修  
学童のネット環境の整備

## 山下ひろみ



病院削減問題で、厚労省に要請する山下区議

### 東部法律事務所 中西 一裕 弁護士

山下ひろみさんの事務所で法律相談を担当しているご縁で、後援会長を引き受けました。山下さんはいつも明るくほがらかで、地元住民からの相談や悩み事にはきめ細かな心配りで対応されており、とても頼りになります。区政の場でさらなる活躍を期待しています。



## 山下さんに期待します //

### クリニック柳島所長 中村 正樹 医師

山下ひろみさんは、区議として140件以上も区民からの生活相談にのり、区役所や福祉事務所と交渉し、区民の苦難を解決してきました。また、区内小中学校の給食室の冷房化、学童や児童館へのWi-Fi設置など、新人議員とは思えないほどの活躍をしてきました。引き続き区政の場で活躍していただきたい方です。



### ヤングケアラーの実態調査と支援を

子どもが家族の世話をし、学業などに支障をきたしているヤングケアラー。

子どもたちは、家族のことを手伝うのが当たり前だと思い込み誰かに「助けて」と言えません。山下区議もシングルマザーで子育てするなか、息子たちに保育園のお迎えから家事の手伝いまでさせた痛苦の経験から議会でも取り上げてきました。子どもたちが家族のケアによって左右されることのないよう実態調査と支援体制の構築を求めています。



ウクライナ平和パレード行進